

9月定例会 一般質問(要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は18ページをご覧ください。

緑風会 平畑 武 議員

小中学校施設等の改善について

(質問) 更衣室のスペースや設置場所が適切でないところが見られること、トイレの洋式化が遅れていることを問う。次に、養護教諭へのパソコン配備の必要性を問う。

(答弁) 本市の校舎は築年代が古く、一応は男女別の更衣室は設置されているものの、児童生徒の急増による教室不足で、一部では不足分を資料室

に設置するなど緊急対応を取っている。今後、更衣室や休憩スペースの確保に向けて計画的に進めていきたいと考えている。トイレの洋式化についても費用捻出を含め、学校現場で働く関係職員の職場環境改善に向けて努力する。また、学校現場における校務用パソコンの配備は課題であると認識しており、現在、配備計画を策定している。養護教諭のパソコンについても考えていくが、当面は各校の実情に応じて対応する。

その他の質問 ○今後のスポーツイベントについて

公明党 藤浪 清司 議員

SNSを活用した情報発信について

(質問) インターネットを活用して、市の魅力や、ふるさと納税などの情報をより積極的に発信すべき。メルモニの登録を増やすため、子育て応援メールなど配信カテゴリを増やしてはどうか。外国人向け防災情報発信の取り組みを尋ねる。文化スポーツ施設を、インターネットから予約できるシステムを導入してはどうか。

(答弁) 今後、イベントの事前告知や「すずか応

援寄附金」などの情報を積極的・効率的に発信していく。メルモニ配信カテゴリに「子育て」などを加えることで、新たな登録者獲得につなげたい。小学校などの避難所において、外国人避難者に対応するため、4カ国語対応で絵文字による表示も入れた「避難所情報伝達キット」の配備を進めている。また、公共施設予約システムをスポーツ施設に導入することを検討している。文化施設への導入は、市民会館改修工事完了後に指定管理者制度導入も含めて検討したい。

鈴鹿の風 中西 大輔 議員

中小企業と起業支援について

(質問) 鈴鹿市は、エコミックガーデニングの考えを産業政策の中に取り入れられるか。岡崎市の「オカビズ」*などを参考に、ビジネス支援拠点としての「スズビズ」を設置してはどうか。ふるさと投資に組み込み、クラウドファンディングなどの起業支援を考えるべきではないか。

(答弁) エコミックガーデニングに取り組ん

でいる自治体の動向に注視しながら、中小企業振興に向け、効果的な施策の立案に努める。ものづくり産業支援センターでは支援対応が難しい案件について、biz形式での支援方法のメリット・デメリットについて調査研究したい。

ふるさと投資について、普及に向けた周知や情報発信に本市に関わることによって、制度の認知度が上がると考えられるが、投資というリスクが想定され、先進事例を参考に調査研究したい。

*オカビズとは、岡崎ビジネスサポートセンターの通称であり、岡崎市内外の中小企業や起業家への支援拠点です。

リベラル鈴鹿 水谷 進 議員

神戸城跡と周辺について

(質問) 改定作業中の景観計画において、新たに代表的な景観要素として「神戸城跡」が位置付けられた。今後、行政として神戸城跡とその周辺に対して、どのような施策を行うのか。

(答弁) 神戸城跡周辺の歴史的建造物などの保全活用を促すことにより、神戸の歴史を感じられるような景観の演出に努めるため、「登録・認

定地域景観資産制度」を活用し、地域の方々にご協力をいただきながら、まずは神戸城跡周辺の歴史的建造物や樹姿の優れた樹木を「登録地域景観資産」として登録させていただき、神戸城跡周辺の景観資源の見える化を図っていく。

そして、その計画に沿って、地区住民の皆さまと共に、周辺の寺社の保全活用や歴史的町並みと調和した建築物の景観誘導を図ることによって、神戸城跡を代表する神戸の歴史を追想する景観づくりを進めていきたいと考えている。